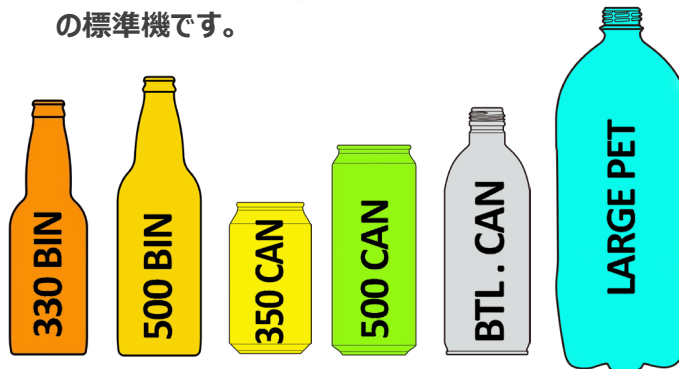
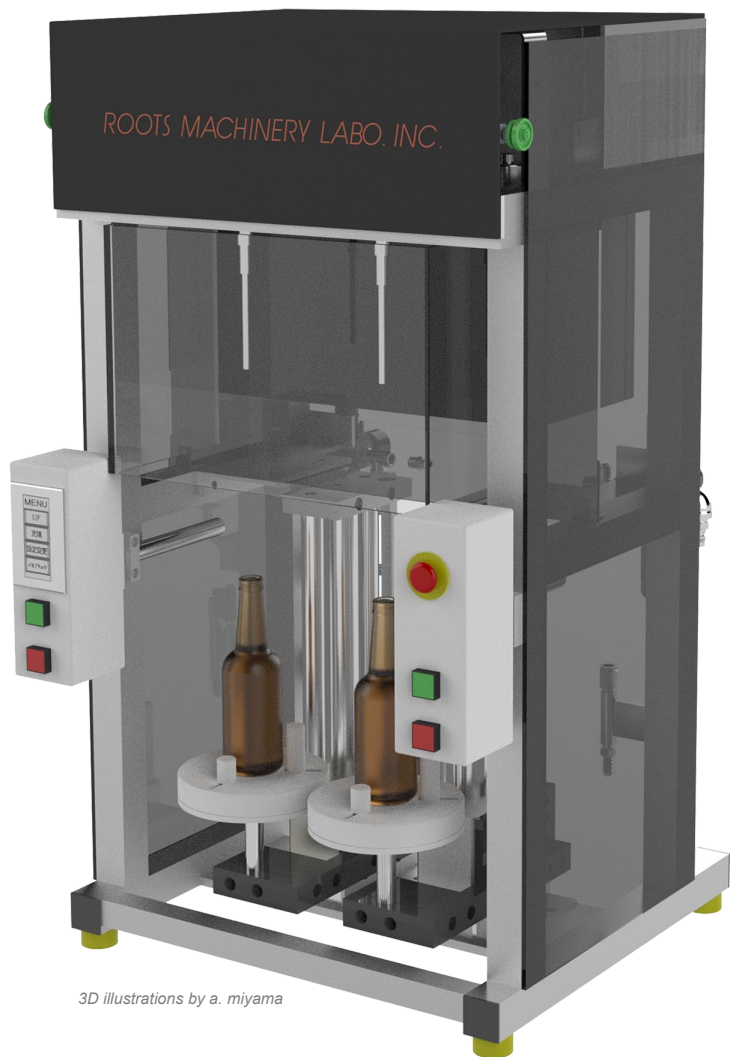


ビーエフ ・ シックス
半自動カウンタプレッシャ充填機「BF シリーズ VI」

- カウンタプレッシャ充填機「BF (ビア・フロイント) 」は、クラフトビール、ガス入り清酒・リキュール、大手ビール研究所などに、シリーズ通算で **300 台以上**の納入実績。2017 年登場の従来モデルの「BF V (ビーエフ・ファイブ) 」だけで、**100 台以上**を納入。日本の半自動カウンタプレッシャ充填機の標準機です。



- 従来の機能や使いやすさはそのままに、**新型流量計**を採用、充填バルブも細部を改善して「BF VI (ビーエフ・シックス) 」に進化しました。
- びん、缶、ボトル缶、PET ボトルなどあらゆる容器に充填可能。
- 充填後の王冠打栓機、キャッパー、缶シーマーもスタンドアロン機を準備しています。



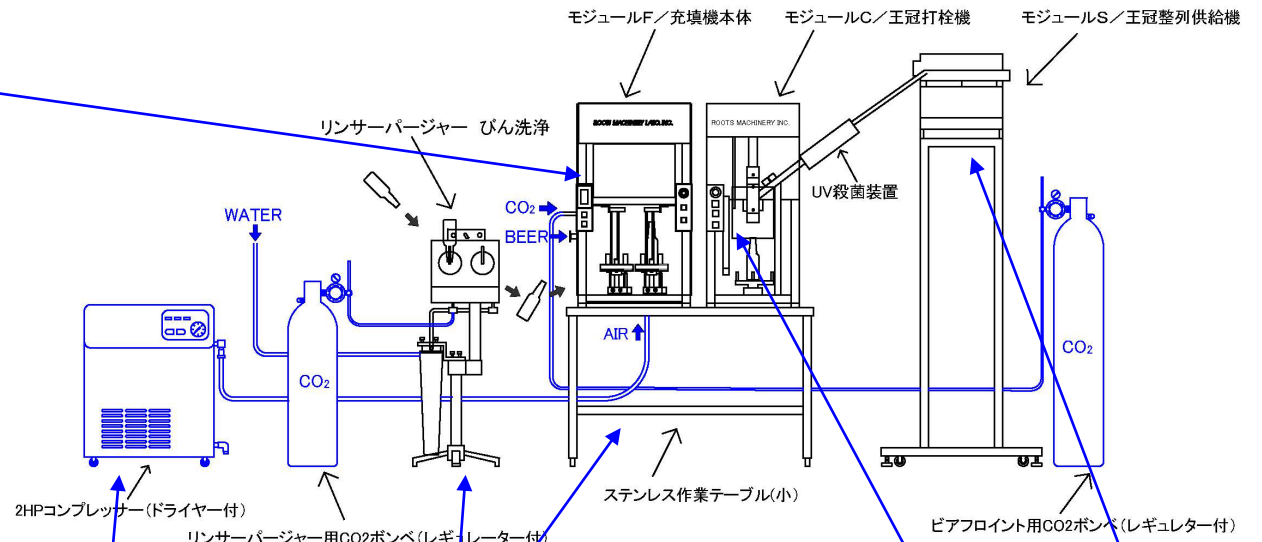
3D illustrations by a. miyama

実際の外観はカタログ掲載の写真や 3D 画像と異なる場合があります。仕様、能力などは、改善・改良のため予告なく変更することがあります。

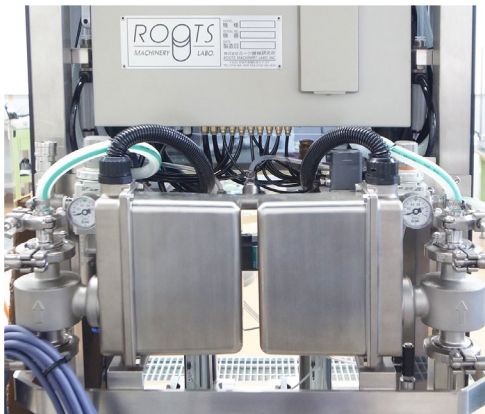
	主な仕様	特徴など
従来モデル「BF V」 (ビーエフ・ファイブ)	BF IV までは内部圧力を検出して充填停止する方式だったが、BF V から「小型流量計」制御に変更。	<ul style="list-style-type: none"> ● 「BF V」は欠減が少なく、ガスボリュームの高いビールでも充填しやすいと非常に好評で今もコンスタントに販売。 ● 薬剤殺菌でなく、温水殺菌する場合、流量計の耐熱温度が max65℃15 分。高温殺菌をする場合は高価な「BF V 高耐熱モデル」を選択しなければならなかった。
NEW! 新モデル「BF VI」 (ビーエフ・シックス)	ビールで実証実験を重ねた、独自の「 新型流量計 」を採用。	<ul style="list-style-type: none"> ● 「BF VI」の新型流量計は、耐熱温度 max90℃に向上、従来の高耐熱モデルと同等の熱殺菌が可能。 ● 充填バルブは細部構造を見直し、充填性能が向上。バキューム発生装置をアルミからステンレスに変更、耐薬品性が向上。 ● 標準で「びん用プログラム」(プリエバ) と「缶・PET 用プログラム」(プリパーズ) の両方を搭載。時間や回数は変更可能。 ● オプション：「高精度流量計」は、より精度高く流量を検出。耐熱温度も max100℃。「リモートアクセス」機能は、LAN ケーブルを接続することで、プログラムの状態などをリモートで確認、速やかなトラブル対応が可能です。 ● 外観や、タッチパネルで充填量を変更・微調整可能など、使い方は従来モデルとほぼ同じ。



BF VI のシステム構成例



上：標準仕様のBF VI (デモ用に、アルミ缶とガラスびんをセットしたもの)



下：オプションの「高精度流量計」(奥行きが、背面方向に長くなります)



BF VI の主な仕様 (仕様、能力などは、改善・改良のため予告なく変更することがあります。)

機種	概略寸法と重量	機械必要ユーティリティー、接続	その他
BF VI <モジュール F> 充填機本体	W650XD700XH1050、約 110 kg 「高精度流量計」オプションの場合 W650XD770XH1050、約 120kg 設置テーブルは 700x700mm 以上、 耐荷重 150kg 以上	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源：100V、50/60Hz、200W、付属ケーブル 4m 以下 ● エア：日東ハイカブラ 20/30、供給圧 0.6Mpa 以上、180L/min、ドライエア ● CO₂：8φホースニップル、供給圧 0.4Mpa、レギュレーター付き、実用範囲 0.1～0.25Mpa、200L/H ● ドレン：チューブで排水溝などへ 	<ul style="list-style-type: none"> ● ビール：標準接続 1S ヘルレル、3℃以下、想定ガスボリューム 2.7GV 程度、送液ホース内径は 1S ヘルレルに対応するもの（ケグに使うような細い径のチューブでの送液は不適）、送液圧 0.2Mpa 以上推奨 ● ビールを加圧する CO₂：BF シリーズには、ポンプによる加圧送液は適しません。タンクを加圧して送液してください。タンク加圧には機械とは別系統のレギュレーター付き CO₂が必要、ポンペの場合は 2 本各レギュレーター付きが必要 ● 使用環境：室温 24℃以下、湿度 85%RH 以下 ● 標準で CIP 用水中ポンプ付属（使用温度 40℃以下）
<モジュール C> 王冠打栓機	W400xD800xH1050、約 50kg (右側にシュート約 400mm) 設置テーブルは BF VI と併用の場合、 1200x750mm 以上、耐荷重 250kg 以上	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源：100V、50/60Hz、200W (BF VI から分岐可) ● エア：日東ハイカブラ 20/30、供給圧 0.6Mpa 以上、180L/min、ドライエア (BF VI から分岐可) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 王冠シュートに UV 殺菌装置付き ● マキシキャップ仕様 <モジュール M> もあります (NCC ヘッド)
<モジュール S> 王冠供給整列機	W700XD700XH2000、 約 50 kg (架台含む)	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源：100V、50/60Hz、200W 	<ul style="list-style-type: none"> ● バイブレーションフィーダー ● マキシキャップ仕様 <モジュール MS> もあります
<リンサー・パージャ>	W350 X D550 X H1100、約 30kg (高さ調節可能)	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源：100V、50/60Hz、200W、標準ケーブル長 4m ● エアまたは CO₂：8φホースニップル、0.3Mpa 以上、200L/min ● 水：12φホースニップル、0.2-0.3Mpa (水道水) ● ドレン：チューブで排水溝などへ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 高温殺菌可能なステンレスハウジング仕様もあります
<重耐荷重テーブル>	(小) W900XD600XH740 (中) W1200XD750XH740 (大) W1800XD750XH740		<ul style="list-style-type: none"> ● ステンレス製、耐加重 300kg ● キャスター付きもあります (耐加重 150kg、高さ + 62mm)
<推奨コンプレッサー>	W453XD682 X H875 116kg(2HP) または 129Kg(3HP)	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源：200V、3P、50/60Hz、1.5kW (2HP) または 2.2KW (3HP)、最高圧力 0.8Mpa 	<ul style="list-style-type: none"> ● 騒音値 45dB(A)、オイルフリー・スクロール式、ドライヤー付き、アネスト岩田製
PP キャップパー、缶シーマーなど	様々なモジュールを追加できます。ご照会ください。		

BF VI の「欠減」に関する性能の目安 (社内試験データ。実際の能力は充填物や供給設備によって異なります。)

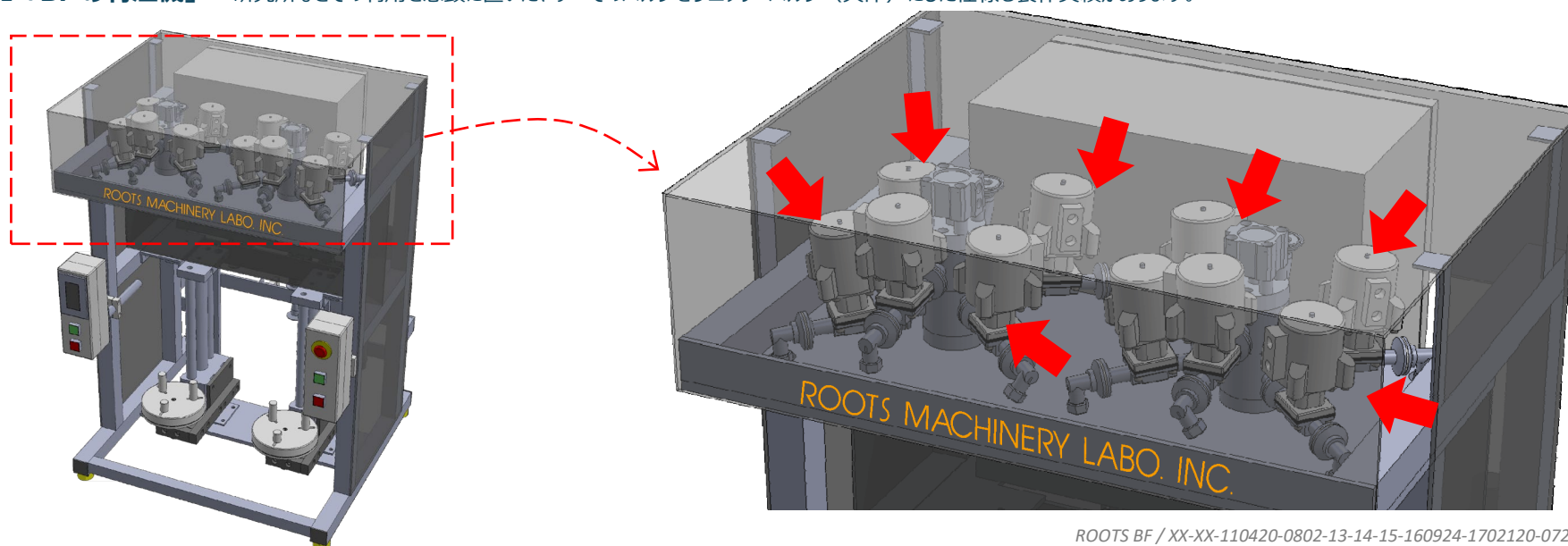
条件	BFVI
15 リットルケグ入りの 2.7GV のアメリカン・ラガービールを、充填機での液温 2℃で、330ml びんに連続で充填した場合	200ml 以下

BF VI の「充填スピード」の目安 (社内試験データ。実際の能力は充填物や供給設備によって異なります。)

条件		BFVI
標準能力	2.7GV のアメリカン・ラガービールを、充填機での液温 2℃で、330ml びんに充填した場合の能力例	260-270 本/時間
	3.0GV の薄濁り発泡清酒を、充填機での液温 2℃で、300ml びんに充填した場合の能力例	260-270 本/時間
ビールで、ガスボリュームが増えた場合の能力の目安	2.7GV (= 5.3g/リットル)、液温 2℃の場合	100%
	3.0GV (= 5.9g/リットル)、液温 2℃の場合	95~100%
	3.5GV (= 6.9g/リットル)、液温 2℃の場合	70~90%*
	4.0GV (= 7.9g/リットル)、液温 2℃の場合	50~70%*
	4.5GV (= 8.9g/リットル)、液温 2℃の場合	40~60%*

*送液圧を 0.3~0.35MPa にあげた場合に充填能力が向上。送液圧が 0.2MPa (一般的耐圧タンクの最大耐圧) 以下の場合は能力が低い。(BF シリーズには、タンクを加圧することで送液してください。)

Appendix 1 「BF の特注機」 研究所などでの利用を念頭に置いた、すべてのバルブをサニタリーバルブ (矢印) にした仕様も製作実績があります。



Appendix 2 「BF (ビア・フロイント) の納入事例」 ガラスびん、大型 PET ボトル、 アルミ缶、 ボトル缶など、 さまざまな容器の充填で実績があります。



(end)